

わたしの街の社協紹介 若園校区社会福祉協議会

若園校区社協（会長千代丸義正）の1年の始まりは、社協主催の国旗掲揚・互礼会から始まります。

1月1日、若園市民センターで行われ、若園の住民はどなたでも参加できます。この互礼会は、校区の活性化を願って始められました。

若園校区は、小倉南区の北西部に位置し、昭和35年頃から新興住宅地として発展してきました。昭和49年には、小倉南区役所が設置され、周辺に官公庁、学校、幼稚園など多く集まっています。現在の地域も高齢化が進み、高齢化率は22%となっています。

第二の事業は、「ふれあい広場若園」

です。毎月第2金曜日、10時から市民センターで認知症予防等高齢者の健康を応援するために開催しています。虚弱で家に引きこもりがちの高齢者が生きがいをもてるように、支え合い助け合う場として



＝ふれあい広場若園＝

第三の事業は、32年目を迎えた「年長者スポーツ大会」です。毎年、春ヶ丘にある身体障害者スポーツセンターで開催され、高齢者・幼稚園児など約三百名が参加します。参加者は、4ブロックに分かれ、13種目の競技に汗を流し、世代交流のスポーツの祭典となっています。



＝年長者スポーツ大会＝

その他には、32年目を迎えた囲碁・将棋大会があります。昼食は、ヘルスメイト・福祉協力員・民生委員・婦人会でおでんや古代米のおにぎりなど女性達でおもてなしをしています。昨年は、小学生も加わったの大会でした。

会長は、「最後の課題は、災害時の被害を最小限にとどめ、誰もが安心して暮らせる支え合いの町づくりに努めたい。」と熱く語っておられます。

